

議 事

[第一号議案 令和3年度 事業報告に関する件]

令和3年度の事業は次の通り実施致しました。

1, 一般主要事項

通常総会

日 時	令和3年6月10日(木曜日)	14時00分～15時30分
場 所	建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)	
司 会	総務委員会 副委員長 立石博巳	

1、定足数報告 石田事務局長より

会員総数	355名(個人会員252名、法人会員103名(社))
出席者数	315名(出席会員44名、議決権行使書提出会員252名 委任状提出会員19名)

本日は、理事・監事改選・会員資格に関する議案に伴い、定款17条の規定により本日会員数の3分の2以上の出席を要しますが、その数237名を超過しており、本日の総会は成立する旨報告があった。

2、会長挨拶 岡本会長

皆様 こんにちは。令和3年度 aaca 総会に緊急事態宣言の中お集まりいただき感謝申し上げます。WEBで参加されている方々にも感謝申し上げます。

このような変則な形の総会も、昨年も同じようなかたちで行いましたが1年で終わるかと思いましたが、今年もこのように変則的な形で行う事になってしまいました。

このあとの交流会も中止となり寂しい話で残念に思います。

当協会の活動は会員の皆様が自発的に色々な企画を立てて情報発信することが、一番の存在価値となりますが、コロナ禍の中で充分活動できない事が続いておりまして残念な状況であります。その中でも色々とお恵を絞っていただいて、WEBでシンポジウム、WEBとリアルで講演会・シンポジウムを行なうなど、様々な活動を続けています。残念ながら街中ミュゼなどの活動は案件がそろわず、またシンポジウムは集客がかなわず厳しい状況であります。その中でも昨年コロナの影響で地方へ移転するような社会現象がおきてくる状況がありまして、それをテーマにした3回連続の講演会を実施しました。その講演会を足掛かりとして建築家 隈研吾さんを中心としたシンポジウムが実施されました。その記録をまとめて出版しようという事業が継続され、今後数週間以内に実施される事になっております。

また協会の柱であります、異業種交流が大きな要素であります。交流会、名刺交換会などが実施されず、また建物視察会・芦原義信記念ゴルフ会等も中止されました。

今年の秋にはコロナワクチン接種もゆきわたり現在の状況も元通りに再開できると期待しておりますが一日も早く抜け出して、活動できるよう願っております。

令和2年度の決算がこのような状況で厳しい結果となりまして、はじめて赤字決算となりました。コロナの影響で事業が実施できずやむをえない状況ではありますが、額は大きなものではありませんので、これから今期・来期に向かって様々な活動が再開されまた普通の状態に戻る事となると信じております。今期の内容については後程ご審議いただきますが、そのような状況であることを報告いたします。

多くの事態を乗り越えなければならない結果でございますので、次期からは新しい陣容で業務を進めていってほしいと考えます。議案のなかで決算を含めてご審議いただければ幸いと考えますのでよろしく願いいたします。

皆様も早くワクチン接種を終えられ 協会活動が元通り再開されることを祈念して挨拶とさせていただきます。有難うございました。

3、議長選任

定款 15 条の規定により会長 岡本 賢が議長に選任され議事に入った。

4、議事録署名人の選任

所轄法務局の指導により、議事録に出席理事全員の署名押印を求めることとなった。

5、議 事

議長より議案の提案説明を担当者に要請された。

第一号議案 令和 2 年度事業報告に関する件は東條専務理事より提案。

第二号議案 令和 2 年度 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録

及び収支計算書に関する件は石田理事・事務局長より提案。

また監事を代表して森田監事より令和 2 年度の事業及び監査報告が行われ、議長より採決を諮ったところ、第一号・二号議案は原案通り満場一致にて承認可決された。

第三号議案 長期会費未納会員の取り扱いに関する件は石田事務局長より提案。

平成 30 年から令和 1 年度の 3 年間に涉り会費未納会員 3 名に対し書面にて会員の継続の意思の確認をしたところ 1 名の方から退会の回答があったが 3 名からは回答がなかった。従って 4 名を退会者と扱う事を議長より採決を諮ったところ、第三号議案は満場一致にて承認可決された。

第四号議案 令和 3・4 年度 理事・監事選任に関する件は議長より提案。

議長より、下記の理事・監事候補者が提案され採決を諮ったところ満場一致にて可決された。

理事 石田真人、岩井光男、尾崎 勝、亀井忠夫、川口 晋、清野明男、
坂上直哉、芝山哲也、菅 順二、東條隆郎、中野恵美子、中村弘子、
日置 滋、福田卓司、松村正人、本 耕一、森 暢郎、山本茂義、
米林雄一、和出知明、 以上 20 名

監事 森田高年、山崎和子、 以上 2 名

議長は、以上をもって本日の議事終了を宣言し議事を終了した。

6、報 告

事務局長より定款 37 条に規定され、令和 3 年 3 月 18 日開催の第五回理事会において、会長より提案され決議された「令和 3 年度 事業計画 及び収支予算書」について事務局長より報告がされた。

7、第二回理事会 報告

同日別室にて開催された、第二回理事会に於いて互選により決定された役員、及び理事・監事を、東條新会長から出席者に発表された。(新任以外は重任、あいうえお順)

会長(代表理事) 東條隆郎、
副会長・理事 岩井光男、森 暢郎、米林雄一、
専務理事 和出知明、
常務理事 芝山哲也、本 耕一、
理 事 尾崎 勝、亀井忠夫、川口 晋(新任)、清野明人(新任)、
坂上直哉(新任)、菅 順二、中野恵美子(新任)、中村弘子、
日置 滋、福田卓司、松村正人(新任)、山本茂義(新任)、
石田真人(事務局長)、
監 事 森田高年、山崎和子(新任)、

8、東條新会長 挨拶

一言 ご挨拶させていただきます。

理事会におきまして会長にご推挙いただきまして。謹んでお受けいたしました。

先ほどの報告にもありましたが令和3年度もこれから非常に厳しい状況が引き続きつづいていくと思います。 AACAは1988年に設立されまして今年で32年目となります。昨年は春先以来コロナウイルス感染が全国的に蔓延し、協会の事業も一部中止されましたが、オンラインを活用したシンポジウムや講演会や、AACA賞の審査などが行われ、表彰式も本日行われる事となり万全とはいきませんが協会活動を続けることができました。これからはウイルスに対するワクチン接種も進み収束が本年末には期待されていますがそのような状況の中で協会の理念である建築とアートによる文化的都市環境の創造活動はこれから益々重きをなしていくのではないかと思います。

直いっそうこの協会のさらなる発展のため微力ではありますが、会員の皆様のご支援をいただきながらこの協会をご一緒に盛り立てて行きたいと思っております。

どうも有難うございました。

9、岡本会長 辞任の挨拶

辞任にあたり一言会員の皆様へ御礼を述べさせていただきます。

足かけ8年にわたり会長を務めさせていただき、皆様のご協力により協会の運営をさせていただきました。何かと行き届かない為、ころもとない思いをされたか方もある事と思っておりますが、皆様方のご協力で勤めさせていただき感謝申し上げます。

引き続き一会員としていろいろな委員会活動に参加させていただく所存ですので、よろしくお願いいたします。 有難うございました。

10、理事・岩井副会長より閉会挨拶がなされ、通常総会は閉会した。

2) 設立記念会・日本建築美術工芸協会賞発表

設立記念会は12月8日(水曜日)に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染防止の為、6月予定の令和4年度定時総会終了後に延期されました。

第31回 日本建築美術工芸協会賞が発表されました。

AACA 賞 「長野県立美術館」

宮崎 浩 (株)プランツアソシエイツ

- 芦原義信賞 「Agri Chapel」
百枝 優
- AACA 優秀賞 「那須塩原市図書館 みるる」
一級建築士事務所U A O株式会社
「A&A LIAM FUJI」
MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO
Liam Gillick
- AACA 奨励賞 「三栄建設 鉄構事業本部新事務所」
株式会社 竹中工務店 大阪本店
(建築) 小幡剛也, 瀬山充博, 田中盛志,
(構造) 大野正人, 内山元希,
(設備) 世利公一, 小玉直史
「ZOZO 本社屋」
中村拓志&NAP 建築設計事務所 中村拓志, 高井壮一郎, 鈴木健史
株式会社 竹中工務店 成山由典, 鈴木宏彬, 齋藤悠磨
「地域に潜む文化と出会えるホテル」
佐々木達郎
「早稲田大学 本庄高等学院体育館」
飯島敦義 株式会社 日建設計
「古家増築UPサイクル」
野村直毅
- AACA 特別賞 「葉山加地邸」
神谷修平
「有明体操競技場」
株式会社 日建設計
清水建設株式会社
斎藤公男(技術指導)
- AACA 美術工芸賞 「能作 新社屋・新工場」
広谷純弘+石田有作/アーキヴィジョン広谷スタジオ
- AACA 美術工芸奨励賞 「METALISM」
プラナス株式会社 代表取締役社長 林 正剛
同社 クリエイティブディレクター福田和将
- 入選 「トヨタ紡績グローバル本社」 「古民家ヴィラ あんたげ」
「はつせ三田」 「むさしのエコ re ゾート」
「岩国のアトリエ」 「大光電機株式会社技術研究所」
「高浜町漁業6次産業施設 UMIKARA」 (7作品)

3) 理事会

令和2年度理事会は次の日程により6回開催された。

第一回理事会	令和3年	5月19日	(水曜日)	建築会館
第二回理事会	令和3年	6月10日	(木曜日)	建築会館
第三回理事会	令和3年	7月13日	(火曜日)	建築会館
第四回理事会	令和3年	10月20日	(水曜日)	建築会館
第五回理事会	令和4年	1月26日	(水曜日)	建築会館
第六回理事会	令和4年	3月16日	(水曜日)	建築会館

4) 企画運営会議

令和2年度企画運営会議は次の日程により10回開催された。

4月企画運営会議	令和3年	4月15日	(木曜日)	建築会館
5月企画運営会議	令和3年	5月12日	(水曜日)	建築会館
6月企画運営会議	令和3年	6月16日	(水曜日)	建築会館
7月企画運営会議	令和3年	7月8日	(木曜日)	建築会館
9月企画運営会議	令和3年	9月16日	(木曜日)	建築会館
10月企画運営会議	令和3年	10月14日	(木曜日)	建築会館
11月企画運営会議	令和3年	11月11日	(木曜日)	建築会館
12月企画運営会議	令和3年	12月16日	(木曜日)	建築会館
1月企画運営会議	令和4年	1月13日	(木曜日)	建築会館
2月企画運営会議	令和4年	2月17日	(木曜日)	建築会館
3月企画運営会議	令和4年	3月10日	(木曜日)	建築会館

(8月は非開催)

5) 理事・監事・委員・新入会員交流会

新型コロナウイルス感染防止の為に中止されました

6) 他団体・会員活動 協会名義後援事業

i) 他団体

- ・R&R 建築再生展 2022 委員会
「R&R 建築再生展 2022」
- ・一般社団法人フェイズフリー協会
「PHASEFREE AWARD 2022」

ii) 会員

- ・中野恵美子会員
「テキスタイルアート ミニアチュール7展」
- ・野口真理会員
「2021CAF ネビュラ展」
- ・櫻井ちるど会員
「香山壽夫ドローイング展」
- ・三上紀子会員
「パブリックアートと地域デザイン展」
- ・中村茂幸
「第4回いりや KOUBO」

7) 各委員会による実施事業報告

別紙参照 (P 10 ~ 13)

8) 会勢報告 (通常総会開催日)

	個人会員	法人会員	名誉会員
設 立 時	1 4 3	3 0 (議決権無し)	3
平成 元年度	3 3 6	1 2 1 (")	4
平成 2年度	4 4 0	1 3 5 (")	4
平成 3年度	5 3 2	1 6 4 (")	4
平成 4年度	5 5 8	1 7 5 (")	4
平成 5年度	5 9 4	1 5 7 (")	3
平成 6年度	5 9 2	1 6 0 (")	3
平成 7年度	5 9 4	1 6 9 (")	2
平成 8年度	5 9 1	1 6 4 (")	2
平成 9年度	5 9 7	1 5 9 (")	1
平成10年度	5 9 7	1 6 1 (")	1
平成11年度	5 9 0	1 5 9 (")	1
平成12年度	5 7 0	1 4 2 (")	1
平成13年度	5 0 9	1 2 2 (")	1
平成14年度	4 9 3	1 2 0 (")	1
平成15年度	4 9 8	1 2 0 (")	1
平成16年度	4 3 0	1 1 0 (")	0
平成17年度	4 4 4	1 1 0 (")	0
平成18年度	4 4 3	8 8 (")	0
平成19年度	4 0 2	8 3 (議決権付与)	0
平成20年度	3 7 1	8 1 (")	0
平成21年度	3 4 8	8 6 (")	0
平成22年度	3 6 3	7 3 (")	0
平成23年度	3 2 5	7 1 (")	0
平成24年度	2 9 6	6 6 (")	0
平成25年度	2 7 4	6 2 (")	4
平成26年度	2 4 9	6 6 (")	3
平成27年度	2 5 4	7 5 (")	4
平成28年度	2 6 5	9 8 (")	4
平成29年度	2 6 6	1 1 0 (")	4
平成30年度	2 6 3	1 0 9 (")	4
令和 1年度	2 6 3	1 0 9 (")	3
令和 2年度	2 8 1	1 1 2 (")	3
令和 3年度	2 6 5	1 0 4 (")	3
令和 4年度	2 4 5	9 4 (")	5

9) 令和3・4年度役員（理事・監事） 職業は令和3年6月末現在

（任期 令和3年6月10日より令和5年通常総会まで）

会 長（理事）	東條隆郎	建築家	
副会長（理事）	岩井光男	建築家	
副会長（理事）	森 暢郎	建築家	
副会長（理事）	米林雄一	彫刻家	
専 務（理事）	和出知明	(株)梓設計 常務取締役執行役員	
常 務（理事）	芝山哲也	(株)ヴィジブルヴィジョン 代表取締役	
常 務（理事）	本 耕一	森ビル(株) 顧問	
理 事	尾崎 勝	鹿島建設(株) 常任顧問	
理 事	亀井忠夫	(株)日建設計 代表取締役会長	
理 事	川口 晋	(株)大林組 執行役員	
理 事	清野明男	(株)佐藤総合計画 取締役副社長	
理 事	坂上直哉	美術家	
理 事	菅 順二	(株)竹中工務店 取締役専務執行役員	
理 事	中村弘子	工芸家（ガラス工芸）	
理 事	中野恵美子	工芸家（織造形）	
理 事	日置 滋	建築家 東京工業大学 副学長	
理 事	福田卓司	(株)日本設計 取締役副社長執行役員	
理 事	松村正人	大成建設(株) 執行役員 設計本部長	
理 事	山本茂義	(株)久米設計 専務執行役員	
理 事	石田真人	日本建築美術工芸協会 事務局長	
			（以上 計 20 名）
監 事	森田高年	森田事務所	
監 事	山崎和子	染色造形家	（計 2 名）

10) 令和3年度 企画運営会議・各委員会委員

（令和3年7月末現在、委員は50音順、*印は法人会員）

<企画運営会議> 議長 東條隆郎（会長）

岩井光男（副会長）、森 暢郎（副会長）、米林雄一（副会長）、和出知明（専務理事）、芝山哲也（常務理事）、本 耕一（常務理事）、石田真人（理事・事務局長）、森田高年（監事）、山崎和子（監事）、可児才介（表彰委員長）、露口典子（情報文化研究委員長）、木村慶太（文化事業委員長）、青木 崇（会員交流委員長）、平山健雄（展覧会委員長）、立石博巳（フォーラム委員長）、飯田郷介*（広報委員長）、二本柳 敏*（総務委員長）

<常置委員会>

表彰委員会（協力理事 岩井光男） 委員長 可児才介、

委員 岩井光男、大野 勝、岡本 賢、

情報文化研究委員会（協力理事 坂上直哉） 委員長 露口典子

副委員長 高橋圭太郎*、

委員 置鮎早智枝、栗田祥弘、立松直樹、中川一人、中島三枝子、中村仁美、

藤田益一、吉野ヨシ子、犬飼三千子、七字祐介、吉田佑子、

会員交流委員会（協力理事 和出知明*） 委員長 青木 崇*、
副委員長 白石健二*、高根喜一郎*、
委員 二本柳 敏*、村岡謙次*、山田修爾*、原田淳哉*、
SD 松隈 章*、小見山信巳*、

文化事業委員会（協力理事 芝山哲也、本 耕一、） 委員長 木村慶太、
副委員長 小谷純造*、島本健司*、杉山成明*、高柳登美、堀 剛*、向 利也*、
委員 鈴木正義*、河村崇志*、
SD 山下博満*

コアスタッフ

堺 毅*、清水康之*、白石健二*、鈴木敏正*、高根喜一郎*、立石博巳、富田順三*、
中山敦史*、沼田健一*、堀田 誠*、村岡謙次*、山崎賢治*、溝辺 陽*、

フォーラム委員会（協力理事 日置 滋） 委員長 立石博巳、
副委員長 田島一宏

委員 飯田郷介*、柏尾 栄、石垣 健、齊木慶一、品川未知子、津野恵美子、
中野恵美子、中村茂幸、松本治子、

展覧会委員会（協力理事 米林雄一） 委員長 平山健雄、
副委員長 山崎輝子、

委員 上江州牧子、野口真理、帛屋 正、中島クミ、松田靜心、松本治子、
宮本正信*、村松映一、山極裕史、山崎和子、

広報委員会（協力理事 岩井光男） 委員長 飯田郷介*、
副委員長 田島一宏、野口真理、

委員 五十嵐通代、置鮎早智枝、工藤康博、田上秀司、竹生田 正、中村弘子、
松本治子、三上紀子、森田高年、山崎和子、山崎輝子、山下治子、吉田 誠、

総務委員会（協力理事 和出知明*） 委員長 二本柳 敏*、
副委員長 立石博巳、

委員 飯田郷介、稲葉亘快、岩井光男、工藤康博、中野恵美子、松本哲夫、
森 暢郎

<特別委員会>

協会賞選考委員会 委員長 古谷誠章、
副委員長 可児才介、

委員 岡本 賢、川上喜三郎、斎藤公男、近田玲子、東條隆郎、藤江和子、
堀越英嗣、宮城俊作、米林雄一、

会員増強委員会 委員長 芝山哲也、

委員 尾崎 勝*、石原智也*、大草達也*、立石博巳、都築良典*、土屋照雄*、
浜田 優*、松本哲弥、森田高年、山極裕史、渡辺 猛*、石井陽子*、

<事務局>

事務局長 石田真人、職員 浅野井尚子、小松崎 実(臨時職員)